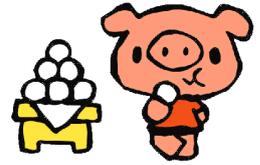




## 9月になりました。

九州北部を襲った記録的な大雨は、各地に甚大な被害をもたらしました。被害にあわれた方々には心よりお見舞い申し上げます。

さて9月になりました。今年の夏は冷夏とのことですが、まだまだ油断はできません。外出の際には、帽子やハンカチ、水筒など、暑さ対策を忘れないようにしましょう。また、この時期は、夏の疲れが出てくるようです。夏の疲れ回復のためには、一つめは、生活のリズム（早寝、早起き）をつくること。二つめは、一日の始まりの朝食を大切にすることだそうです。忙しいとついパンと牛乳になりがちですが、おかずもしっかりと摂るように心がけたいですね。



### ～子育てワンポイントアドバイス！～ ー食事のしつけは？？ー

幼児期の子育てで、食事のしつけで親が気を付けることは、大きく3つあります。

- 1.よくかんで食べさせましょう（一口食べたら、20回は噛むようにします）
- 2.楽しい気分で食べることができるようにならせます。（なるべく親子で一緒に食事を）
- 3.「ながら食いはさせないように気をつけましょう。」



これらは3つは、離乳食が始まると同時にできることです。

もちろん、最初は噛む力がないので、すぐにゴックンとなってしまうことが、手で口をモグモグしているジェスチャーを交え、しっかりと噛むことをしつけます。そうでないと、6歳になってもほとんど噛まない子どもになってしまいます。結果、顎が発達できず、また、言葉の発音にも問題が生じてきます。食事の習慣は、一度身につけてしまうと、なかなか変えられないものです。幼児のときになるべく早い段階で、よい習慣をつけさせましょう。



## ～ 子育て支援センター「でんでんむし」の8月の主なイベントから ～

### 「ママカフェ」 1日(木)

今回は18組、42名の参加がありました。お菓子を選び、お茶やコーヒーを飲みながら、みんなでわいわいがやがや…。子どもたちも楽しんでくれたようです。最後はみんなで記念写真を撮りました。いい顔して…ピース！！



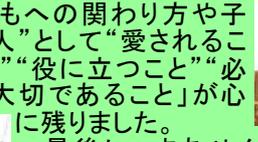
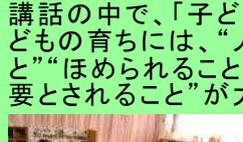
### 「子育て講話」 21日(水) 「絵本の時間は喜びの時間」

講師の先生は佐賀女子短期大学の白根恵子先生でした。ほのぼのとした雰囲気の中で絵本読み、手遊びなど心がホットする時間でした。講話の中で『絵本は、子どもにとって、楽しく嬉しい、喜びの時間である。読んでもらう喜びを通して、子どもたちは「心の根っこ」「言葉の根っこ」を育む。この二つは「生きる力の根っこ」である。』という話が心に残りました。



### 「子育て講話」 9日(金) 演題：「愛されることと待つこと」

講話の中で、「子どもへの関わり方や子どもの育ちには、“人”として“愛されること”“ほめられること”“役に立つこと”“必要とされること”が大切であること」が心に残りました。最後に、まあせんせい(菊地政隆先生)の歌「こころの花」を参加者みんなで手話をしながら歌いました。元気が出るお話でした。



「第2回赤ちゃん広場」 22日(木) 今回の赤ちゃん広場は、お父さん、お母さんから要望のあった「保育料無償化」について、多久市の職員による説明会を行いました！参加された皆さま、ありがとうございました。個別の相談を受ける時間もあり、有意義な説明会となりました。次回の赤ちゃん広場も、たくさんの参加お待ちしております。（\*^\_^\*）



※「赤ちゃん広場」はファミリーサポートセンター(にじいろ)、利用者支援事業(バラン)との共催事業です。



5日 10:30～「子育てイベント(食育)」

・内容「親子で一緒にクッキング」

・講師：佐賀女子短期大学 講師 新宮 薫先生

12日 14:30～「食育相談会」

・講師：佐賀女子短期大学 助手 西原由紀先生

18日 10:30～「お誕生日おめでとう」※児童館と合同

26日 10:30～「赤ちゃん登校日(中央校後期生徒)

※ファミリーサポートセンター(にじいろ)、利用者支援事業(バラン)と共催

※全ての講座、イベントで託児あります。

